

Webカタログとは

【カタログをWebで閲覧収集】



三協立山アルミ様サイト



YKK AP様サイト



TOSTEM 様 サイト



ジャパン建材様サイト



セイキ販売様サイト

手元にカタログ、資料が無くとも
Webから入手可能

カタログを必要とする場面とそれぞれの立場

【提案書、企画書の作成】

お客様へ商品や製品の説明や初回のための企画書や提案書作成のための資料収集

【従来の方法】

印刷カタログの切り取りやコピー

PDF カatalogのダウンロード、プリント、切り抜き、コピー

【印刷物カタログの問題点】

手元に十分な数と種類が無い

カタログが古い、整理されていない、最新版がわからない

汚れている、切り抜かれている、切り取られている 等 中途半端なカタログ

廃棄処分の手間が掛かる。

請求してもすぐにこない、来ても不要なものまである。

【メーカーの立場】

カタログ制作コストを削減したい：増刷を減らす。

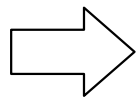
頻繁に出したい

配送、物流コストを削減したい

古いカタログを使わないで欲しい

【販売店の立場】

新商品が出たら送って欲しいし、古いカタログは回収して欲しい



Webカタログサイトを構築して対応する

印刷しないカタログ

コスト削減

必要とされる要素：提案資料の収集

欲しいカタログのページを確認収集

【一覧性】

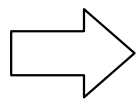
カタログの内容が一目でわかる：カテゴリと目次

【ページ単位で収集】

複数のカタログから必要なページを収集

【ページ単位で全文検索】

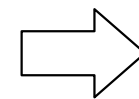
カタログのテキストをページ単位で管理



見る

集める

1ファイルに結合



提案資料作成

素材データの収集

欲しいページの一部を切り抜き

【提案書に一部を使用する】

必要な部分のみ切り取り Excel、Word、PowerPointでレイアウト

【PDFを切り取り】

必要な部分を切り取りPDFで保存 ブラウザでレイアウト

【素材データをカタログページにレイアウト】

コメント入力、ロゴ入力
切り取りPDFをレイアウト



一部分のみ切り抜き (PDF)

ブラウザでレイアウト

一部分のみ切り抜き (JPG)

PowerPoint、Excel、Word 等
でレイアウト

個別提案書企画書の作成

【ブラウザで作成】

- 表紙の作成
- フリー台紙にレイアウト
- 裏表紙の作成



収集したページに コメント入力

【カタログページにレイアウト】

- 個別のお客様向けのコメント入力
- 個別のお客様向けの価格の提示

【組み版システムと連動】

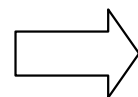
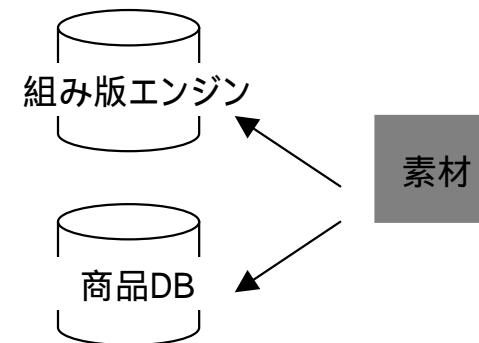
- 切り抜いたPDFをレイアウト
- お客様情報による表紙文言レイアウト

【商品DBと連動】

- 商品選択 見積もり作成
- 商品選択 該当カタログページ収集

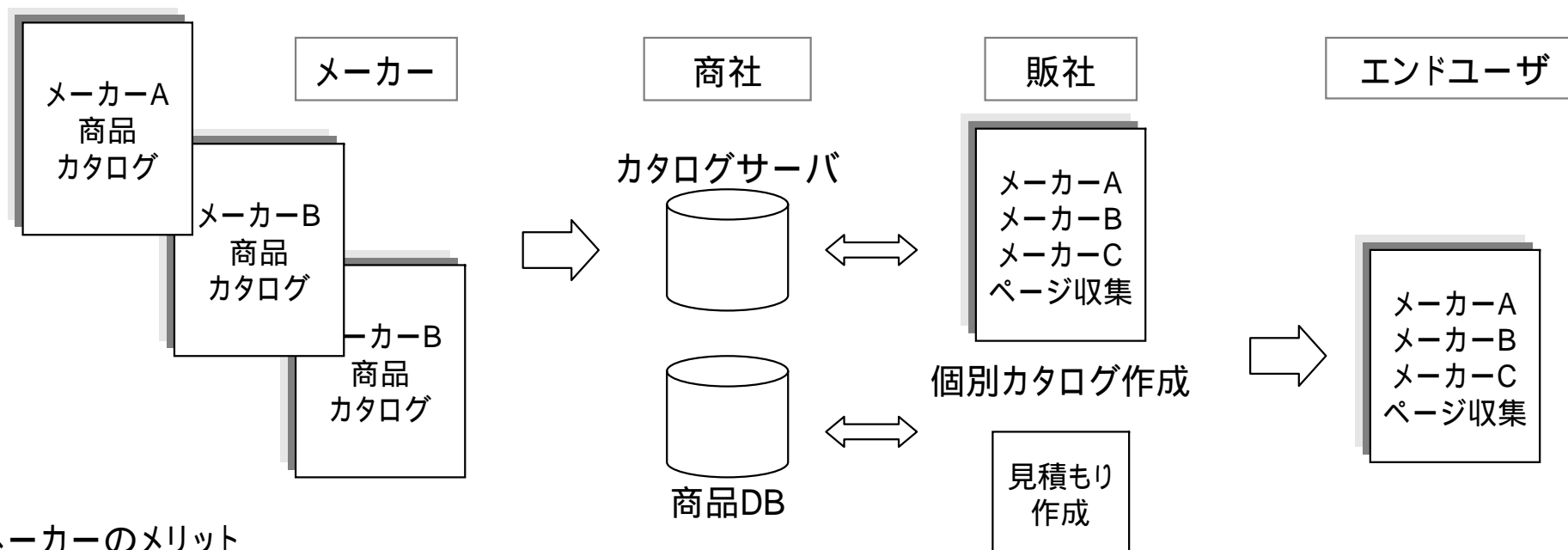
【出力形態】

- コピー機出力 + 簡易製本
- オンデマンド出力 + 製本
- 印刷 + 製本



表紙 + 資料 + コメント = 個別提案書

メーカー、販社、商社、エンドユーザの関わり



メーカーのメリット

- ・関連商品ポータルへ登録することによる集客アップ
- ・メイン商品とサブ商品の組み合わせ提案

⇒ 自社独自サイトより、Webでの露出の機会アップ

販社のメリット

- ・商品の一覧と提案書、見積もりの一括作成
- ・比較提案による顧客の信頼感アップ
- ・最新情報、過去情報を一括入手

⇒ ワンストップサイトの利用による資料作成の効率アップ

各メーカーからPDFカタログを集める
(有料で掲載)

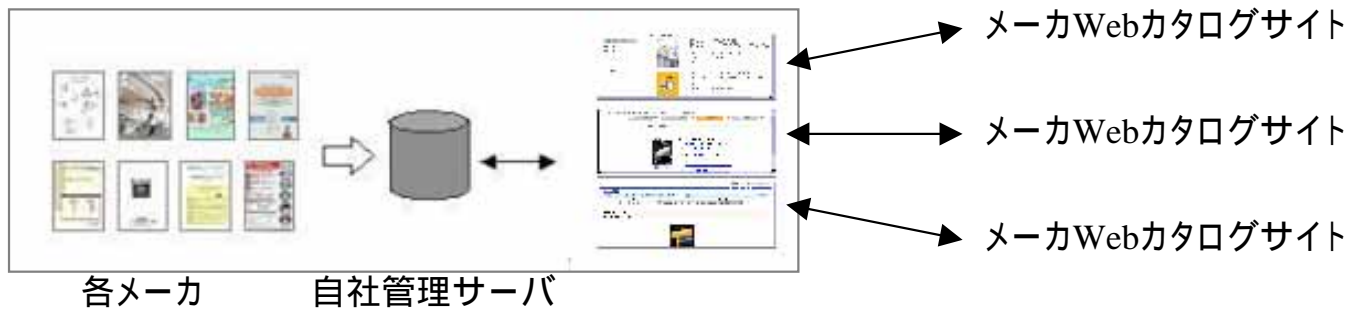
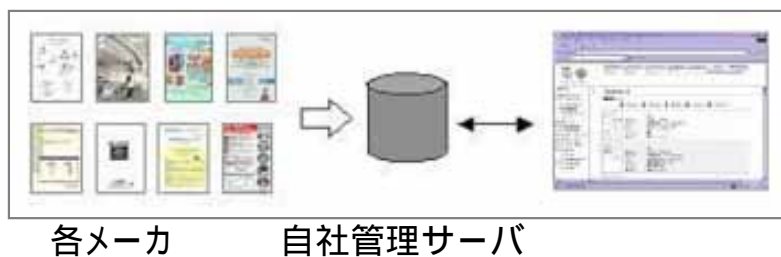
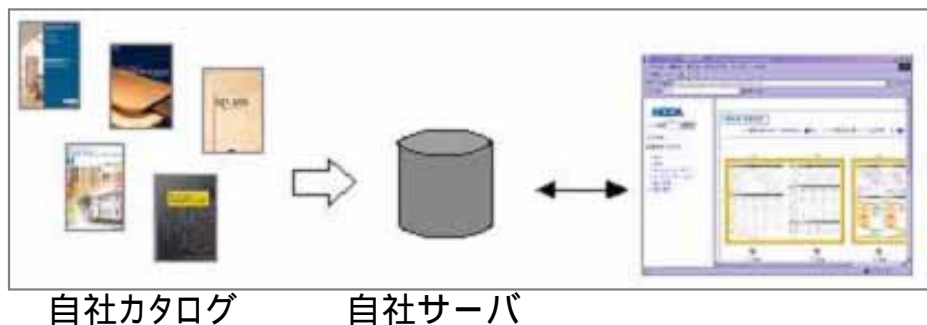
サーバへ管理者が登録

提案資料作成

(会員制、必要に応じて有料)

エンドユーザへ提案

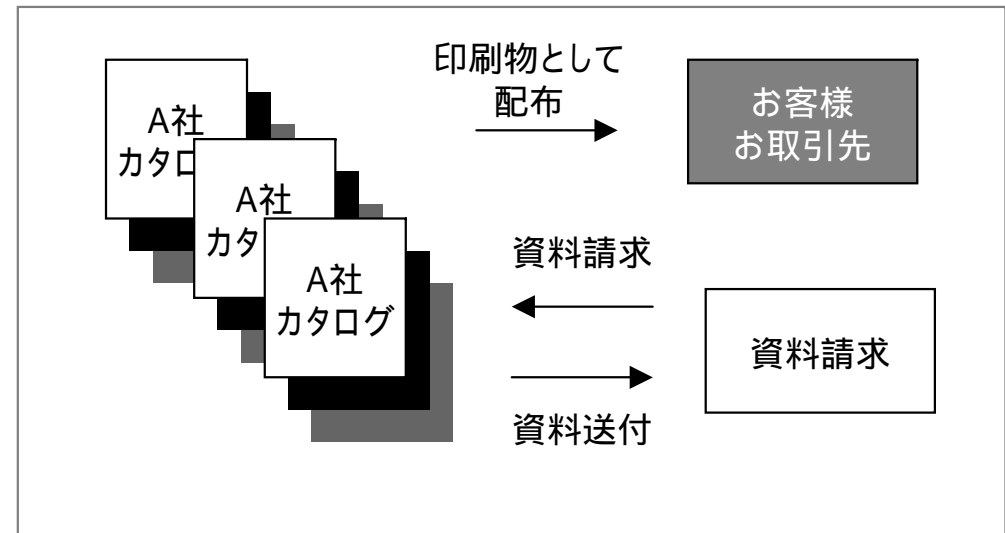
Webカタログの配信形態



Web カタログ を 取り巻く環境

【従来の基本的な配布】

1. 営業が既存顧客、新規顧客へ配布
2. 取引先へ配布
3. 資料請求による配布
4. 展示会での配布

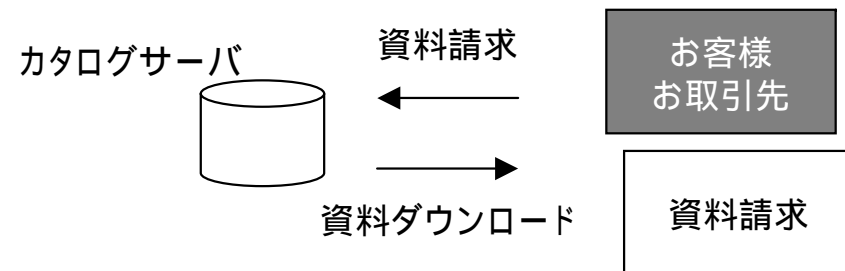


【問題点】

1. 営業の回る範囲の限界
2. 印刷部数の限界
3. カタログの存在そのものの告知
 - 広告、口コミ、業界

【解決方法】

1. 固定客への配布
2. 新規顧客へは印刷物カタログとは別に配布
3. 資料請求の場合、ピンポイントページの配布
4. Webカタログで対応



デメリットの解消

【製品の検索と表示】

ページ単位の検索
製品別カテゴリと社名別カテゴリで絞込み

【各カタログの一覧性】

全ページプレビュー表示による一覧性の向上

【必要ページの収集】

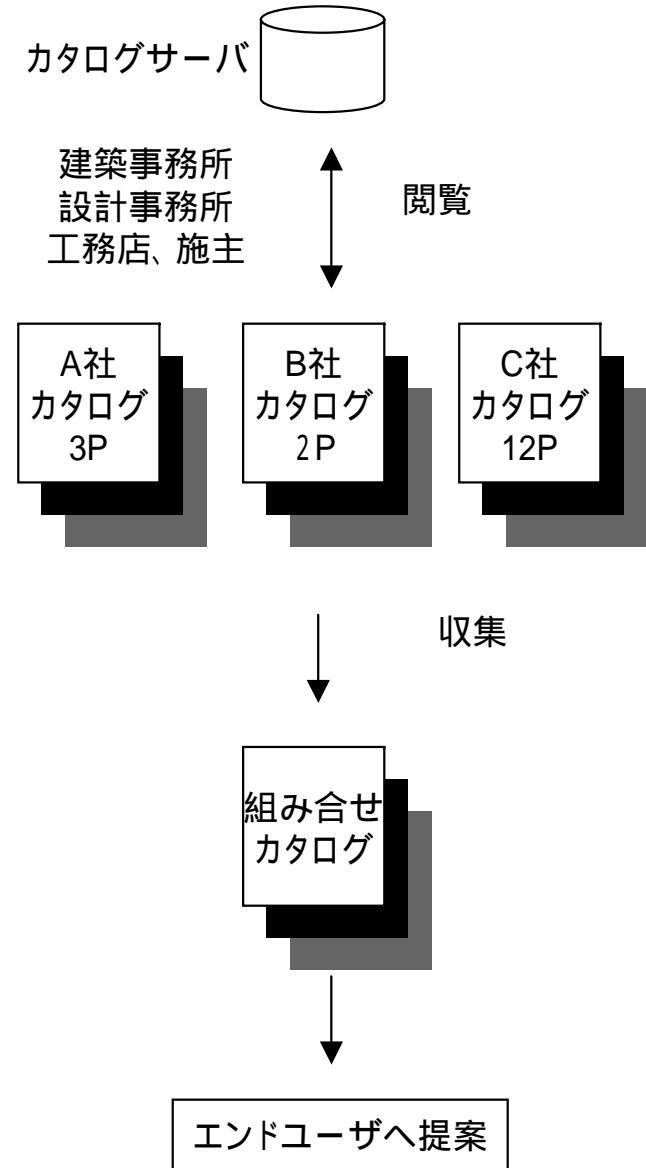
必要なページを個々に収集
異なるメーカーの商品を組み合わせたオリジナルカタログの作成

【各メーカーのメリット】

単品での提案より、組み合わせ提案により、わかりやすくなる
印刷物作成の手間とコストの削減、印刷データのみで展開
最新の情報を常時提供
印刷物のシール貼りや正誤表の印刷が不要

【コスト削減とアクセス数アップ】

印刷物は必要最小限のみ印刷
配送コストの削減
廃棄コストの削減



ぱらぱらカタログとの比較

【閲覧方法】

パラパラめくる：1冊単位で1ページずつめくる

必要ページの収集：ほとんど不可

【対象者】

一般消費者：ぱらぱら見る 旅行パンフ、通販カタログ、フリーペーパー

一般企業での営業や販売店はみない

【パラパラカタログ制作形態】

コンテンツとして作成 基本料金 + ページ単価

管理方法：サーバアップロード、更新の場合は再生成

Flash がほとんど

ページ単価 1000円前後

ただし、印刷カタログ制作と同時だと。。。

【NetColleper の場合】

プロフェッショナル向け

サーバライセンス

・サーバソフトウェア購入

・ASPの場合、ページ数制限なし、月間管理費用のみ